

「火の用心だより」

臨時号

発行：令和4年9月6日
札幌市消防局予防部予防課

放火と思われる火災が発生しました

9月5日 18時10分ごろ、手稲区内の大型物品販売店舗で火災が発生しました。陳列中の商品に火をつけられたものと思われ、現在調査中です。

大型物品販売店舗では、商品が多数陳列されており、一度出火するとまたたく間に燃え広がる可能性があるため特に注意が必要です。

同様の放火火災の発生が危惧されますので、放火火災を未然に防ぐため、店舗においては店内の巡回を強化する等のご協力をお願いいたします。

札幌市消防局では、札幌市内系列6店舗のほか、手稲区の大型物品販売店舗などに対し、放火火災の注意喚起を行っています。

放火火災を防ぐポイント

- ① 店舗内外の物品を整理整頓する
- ② 普段使用しない出入り口や未使用部分などを封鎖する
- ③ できるだけ防犯カメラや防犯ミラーを使用し、死角ができないようにする



店舗内での火災発生に備えて消火・通報・避難について確認しておきましょう！
日頃から従業員の役割分担を決めておき、同時進行できるよう訓練しておきましょう。

□ 火事を知らせる

大声で「火事だ！」と周囲に知らせ、助けを求めてください。

火災報知機のボタンを押すと全館に知らせることができます（設置されている場合）

□ 避難誘導

店内にいる方へ火災が発生した旨の周知を行い、すぐに避難誘導及び避難を行ってください。

□ 119番通報をする

火事である旨のほか、住所、建物名称を正確に伝えてください。わからないときは、目標になるものを伝えてください（少しでも恐怖を感じた場合は、避難後に119番通報をしてください）

□ 初期消火を行う

炎が自分の身長よりも低く、煙も薄い際は、消火器などで初期消火をしてください。

※ 少しでも恐怖を感じた場合は、初期消火せずに避難してください。

市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう
- ④ 防災品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行：札幌市消防局予防部予防課 **SAPPORO**
〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目
☎011-215-2040